

木松生子

（ひのきむぎのこ）

歌人。慶應四年八月四日共產縣生田生孔、昭和九年



一月、立枝（一八六一—九三〇）。伊藤博文（當時共產縣知事）の次女。明治二十二年木松謙治の嫁。初歌は「田舎子」、中題歌は「津波」、二十六八年佐佐木信之の娘。歌集『松の立枝』（昭和十六年一月一五日刊）。

